

一人用作業台

[PS, PH]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げ下さいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客さま相談室までご連絡下さい。



Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル
お客様相談室 ☎ 0120-575101

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 製品の等分布耐荷重（全体に均等に物を置いた場合）は、
固定式 150kg 移動式 120kg
〔引出しの等分布耐荷重（引出し全面に均等に物を置いた場合）〕は、
引出し 20kg/段
〔安全荷重は5kg〕
積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
安全荷重について…無負荷の状態引出し等可動部を1段最大に引き出し、その前端に集中荷重を掛けた際、転倒をしない重さの合計をあらわします。(通常は均等に荷重をおかけください。)
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にネジやパーツのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直し、はめ直しをして下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
- スライド棚・引出しに物を載せたまま2つ以上引き出さないで下さい。またスライド棚・引出しにのみ物を載せて引き出さないで下さい。バランスを失って、ワゴンが転倒する恐れがあります。安全荷重を設けていますが、安全に関わらず使用時は必ず均等に荷重をおかけ下さい。
- 引出し付製品の引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。また転倒の恐れもありますので絶対におやめ下さい。
- 引出し付製品の引出しを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり、踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。
- 偏った収納はしないで下さい。
- 床面ジュース、悪路、段差の有る所では使用しないで下さい。つまづき、キャスターの破損、転倒の恐れがあります。
- 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- この製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロックして下さい。
- この製品を移動するときは、キャスターのストッパーを解除して

行って下さい。ただし、床に段差のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがありますので注意して下さい。

- 引出し付製品の引出しを出した状態で移動しないで下さい。転倒や破損の原因となります。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますとサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 鍵付製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
- 鍵付製品の鍵を掛けるときは、全ての引出しを確実に閉めて下さい。閉まっていないと鍵は掛かりません。
- 鍵付製品をご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
- 鍵付製品の鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入先を通じてご注文下さい。(有料となります。)
- 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等（損耗現象）が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- キャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

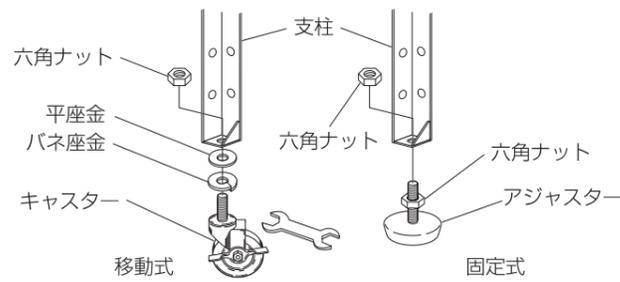
※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

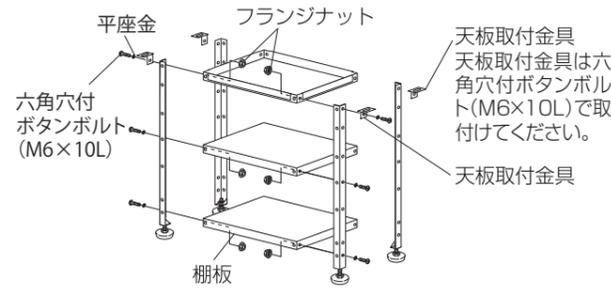
組立て方法

固定式・移動式

①支柱にアジャスターを六角ナット(M12)で、又はキャスターを六角ナット、平座金、バネ座金で取り付けて下さい。
※移動式を組立てる際は、ストッパー付キャスターが対角になる様にして組立てて下さい。



②棚板と支柱と天板取付金具をフランジナット、六角穴付ボタンプルト、平座金で取り付けて下さい。最上段の棚板は、皿型(凹)、その他の棚板は、フラット型(凸)で取り付けて下さい。



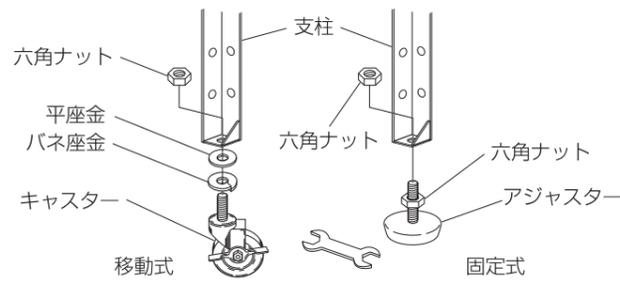
組み立て方

■ひずみなく製品を組み立てるために

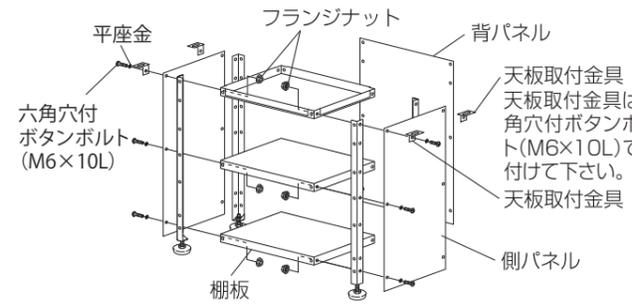
- 組み立て時は、ネジを軽く締めておきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締めつけます。

(背パネル・側パネル付) 固定式・移動式

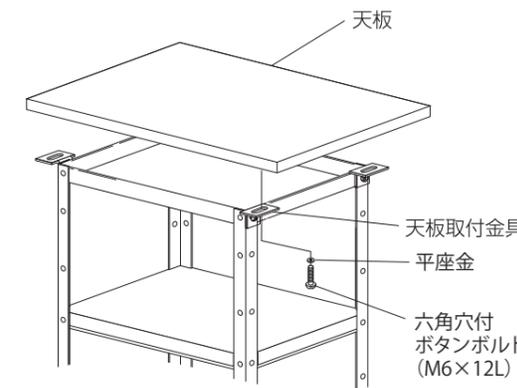
①支柱にアジャスターを六角ナット(M12)で、又はキャスターを六角ナット、平座金、バネ座金で取り付けて下さい。
※移動式を組立てる際は、ストッパー付キャスターが対角になる様にして組立てて下さい。



②棚板と支柱と背パネル、側パネル、天板取付金具をフランジナット、六角穴付ボタンプルト、平座金で取り付けて下さい。最上段の棚板は、皿型(凹)、その他の棚板は、フラット型(凸)で取り付けて下さい。

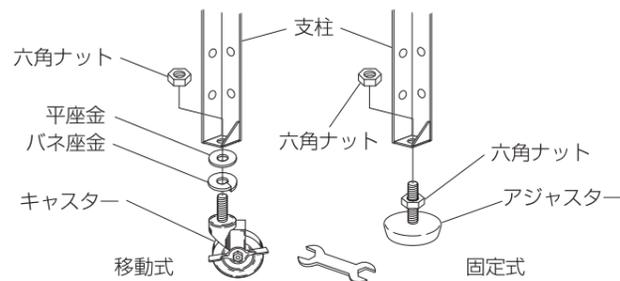


③天板を置き、4ヶ所を六角穴付ボタンプルト、平座金で取り付けて下さい。

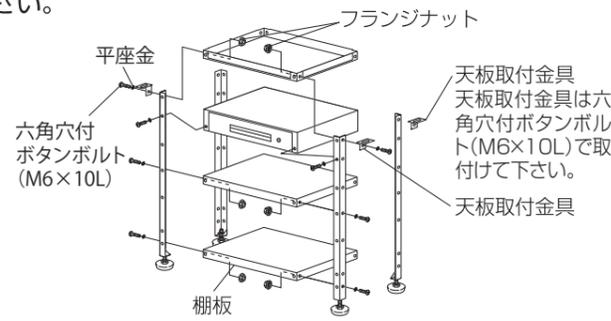


(キャビネット付) 固定式・移動式

①支柱にアジャスターを六角ナット(M12)で、又はキャスターを六角ナット、平座金、バネ座金で取り付けて下さい。
※移動式を組立てる際は、ストッパー付キャスターが対角になる様にして組立てて下さい。

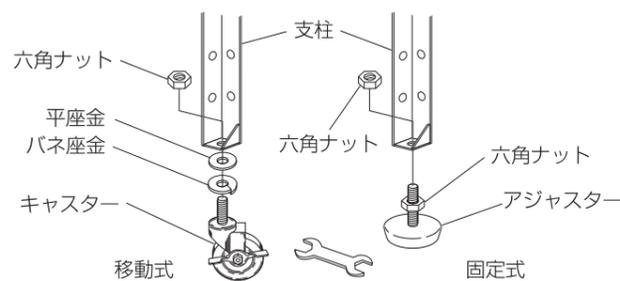


②棚板と支柱とキャビネット、天板取付金具を六角穴付ボタンプルト、平座金で取り付けて下さい。最上段の棚板は、皿型(凹)、その他の棚板は、フラット型(凸)で取り付けて下さい。

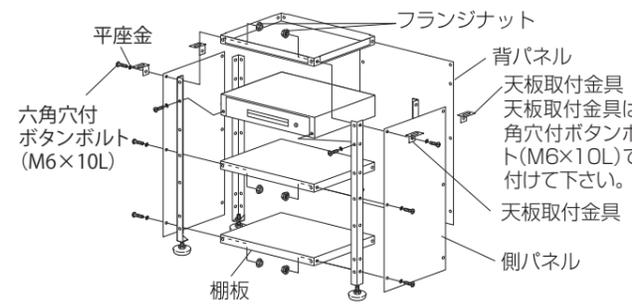


(キャビネット付背パネル・側パネル付) 固定式・移動式

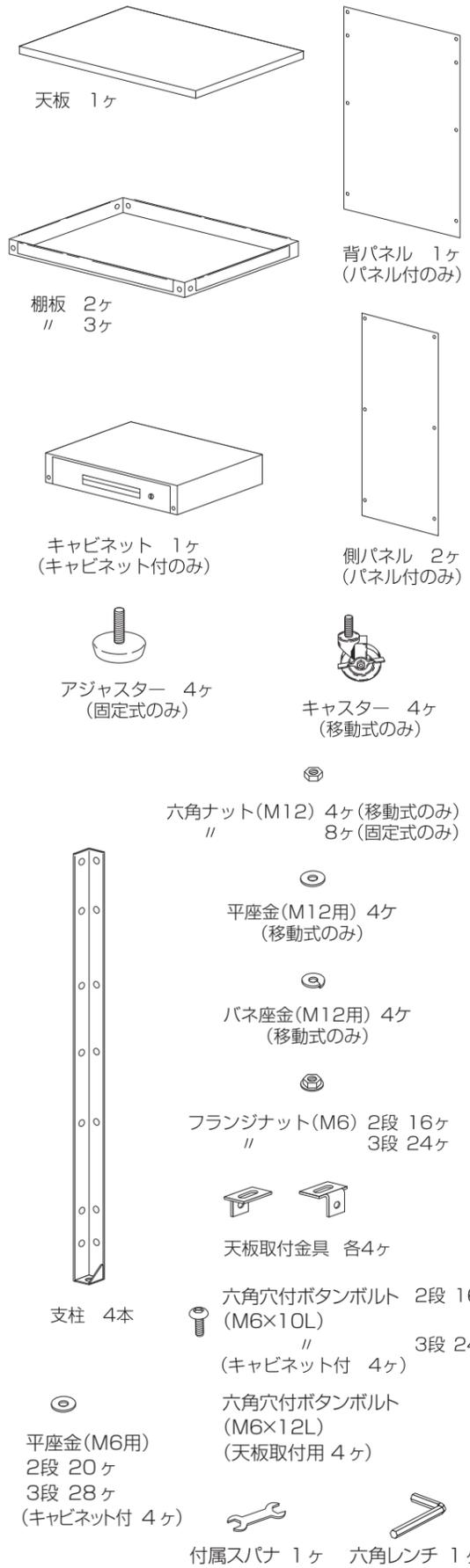
①支柱にアジャスターを六角ナット(M12)で、又はキャスターを六角ナット、平座金、バネ座金で取り付けて下さい。
※移動式を組立てる際は、ストッパー付キャスターが対角になる様にして組立てて下さい。



②棚板と支柱と背パネル、側パネル、キャビネット、天板取付金具をフランジナット、六角穴付ボタンプルト、平座金で取り付けて下さい。最上段の棚板は、皿型(凹)、その他の棚板は、フラット型(凸)で取り付けて下さい。



部品明細



※語尾に「W」が付く機種はフランジナット(M6)から袋ナット(M6)及びバネ座金(M6用)に変更しています。